教職員の働き方改革と子ども達の笑顔のために

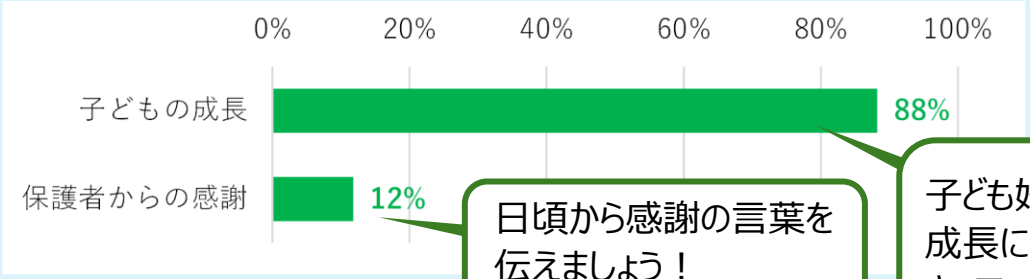
研学の先生方をサポートしよう!!

研学サポーターズ

日頃より研学サポーターズの活動にご協力いただきありがとうございます。
教職員の長時間労働が問題となっていますが、本校においては実際どんなことが問題となっているでしょうか？子ども達が豊かな学校生活を送り健やかに成長するためには、教職員の皆さんの過度な負担を減らし、幸せに働いてもらうことが重要です。以下のアンケート結果をもとに、研学サポーターズでは保護者の立場から可能な支援について考えました。どうぞご理解とご協力をお願いします。

教職員アンケート結果

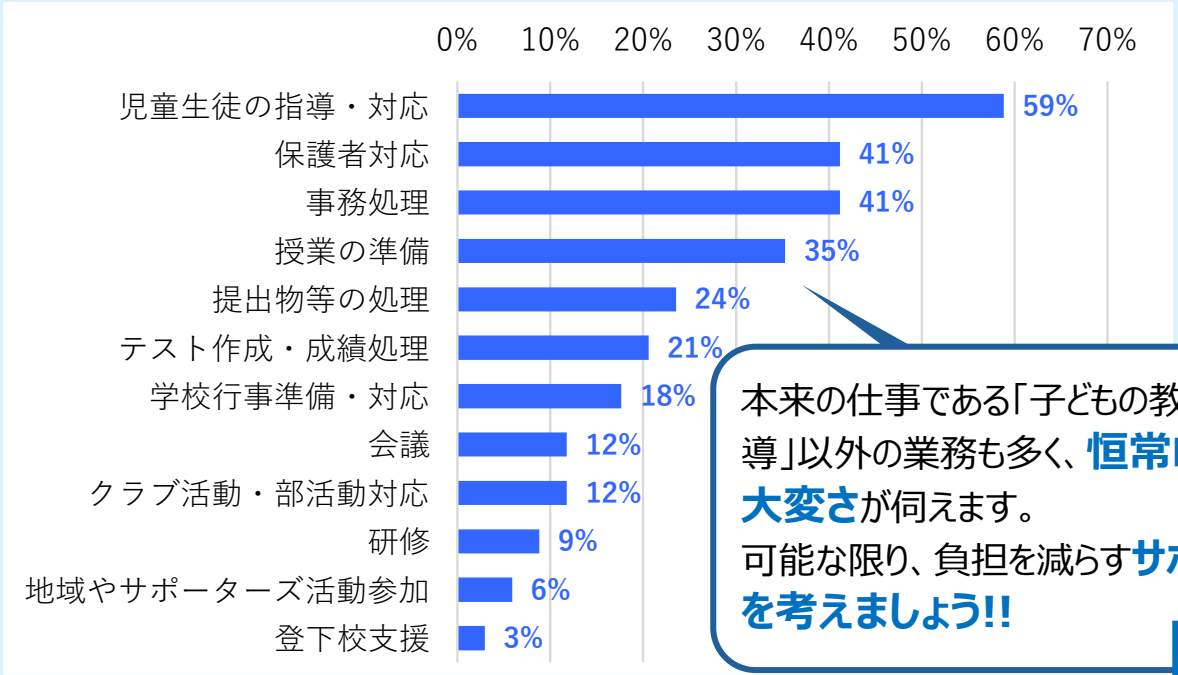
やりがいや楽しさを感じたことは？（自由記述）



日頃から感謝の言葉を伝えましょう！

子ども好きな先生が多く、成長に喜びを感じてくださっています！

大変だと感じる仕事内容は？（複数選択可）



本来の仕事である「子どもの教育や指導」以外の業務も多く、**恒常的な大変さ**が伺えます。
可能な限り、負担を減らす**サポートを考えましょう!!**

Go!

令和7年2月に研究学園小学校･中学校に勤務している教職員34名(約9割)からの回答

学校への問い合わせ件数 減量チャレンジ!!

教職員の勤務時間と働き方の実態

教職員の勤務時間は･･･ 平日8:10～16:40

それ以外は時間外勤務であり、ほとんどの教職員が休憩もとれないまま働いています。
連絡や問合せは**勤務時間内を心がけましょう**。
また教職員の皆さんにも家庭がありますが、子どものお迎えや行事などにも行けないことがある状況です。
同じ保護者として、なるべく負担を増やすことがないよう協力しましょう。

以下は学校に問い合わせや要望が多い項目です。
問合せをする前に、ここに書いてある内容で解決ができないかどうか調べてみてください。**問い合わせの減量が学校の負担軽減につながります。**

学校への問い合わせ前にFAQをチェック!!

いくつ分かる？
学校が最も聞かれる13の質問

Q

リーバー（LEBER）に入力する際の注意点は？

欠席・遅刻・早退する際には可能な限り7:30までに入力してください。その時刻を過ぎた場合は、授業時間等の合間に追ってメッセージを確認するかたちとなります。欠席の場合はリーバーで返信をすることも多いため確認をお願いします。下校方法の変更もリーバーでお知らせください。電話は混雑するため、リーバー利用にご協力ください。なお、遅刻・早退時は保護者の付き添いをお願いします。

Q

大雨や台風の日に遅れて登校したい場合、遅刻になりますか？

荒れた天候時には学校からの緊急メールがない場合でもご家庭の判断で登校を見合わせてください。そして安全と判断された時点で登校させてください。「遅刻」扱いにはなりません。

Q

朝の開門時間をもっと早くしてもらえませんか？

ほとんどの教職員がすでに本来の就業時間より遥かに早く勤務開始している状況です。学校への到着は7時50分以降になるようご協力をお願いします。

Q

下校方法に変更がある場合は、学校へ連絡が必要ですか？

変更はリーバー（緊急時は電話）で必ずお知らせください。また子ども本人が当日の下校方法を確実に理解できるよう、安全のためご家庭で十分に話し合いをお願いします。

Q

登下校や駐車場利用のルールは何で確認できますか？

ルールをまとめたパンフレットを配布しています。学校HPにも掲載していますので、各家庭でよくご確認ください。 https://www.tsukuba-school.jp/kene/page001183.html

Q

子どもの送迎に自家用車を利用してもよいですか？

自家用車での送迎は原則禁止です。周辺道路や店舗での駐停車もご遠慮ください。なおケガ、体調不良等の特別な理由がある場合は、担任の先生にご連絡の上、校舎裏の駐車場をご利用ください。

Q

学校に忘れ物をした場合、どうしたらいいですか？

原則として学校にとりに戻らないようお願いします。忘れたらどうするかを本人が考えることも大切です。どうしても必要な物の場合は、午後4時30分までに、保護者同伴で来校し、職員室に声かけの上、担任または教職員と一緒に教室へ入室してください。平日勤務時間外や土日・祝日及び年末年始は対応できませんのでご理解をお願いします。

Q

学校から配布される書類が多くて読むのが大変です。減らせませんか？

紙の配布物は減らしスクリレ利用を促進しています。重要な配布物には「重要」を明記していますので、優先的にご確認ください。特に年度当初の書類は熟読をお願いします。書類提出の期限は遵守ください。そのほか学年通信等もできる限り目を通し、予定や準備品などお子さんと確認してもらえると助かります。

Q

学校配布のタブレット端末が遅いです。どうしたらいいですか？

学校のタブレットが宿題をするのに遅くて使いづらい場合は、ご家庭のパソコンやタブレットで代替しても構いません。ただし、個人所有端末の学校への持参はご遠慮ください。また故障の可能性など、気になることがあれば学校までご相談ください。

Q

個別面談をお願いすることはできますか？

面談は勤務時間内を原則とし、あらかじめ日時等をご相談ください。ご家庭の都合もあるかと思いますが、勤務時間外に対応することは難しい状況です。また他の業務に支障が出ることを防ぐため、日時は遵守をお願いします。

Q

休日の学校開放の利用方法は？

本校では休日の学校開放に対応しています。小学校図書室は一般開放、野球場は本校に通学するお子さんとそのご家族が利用可能です。体育館、小学校家庭科室・多目的室は市役所への利用申請が必要です。詳しくは市のHPをご確認ください。

Q

スマートフォンの使い方を学校でも指導してもらえませんか？

学校でも使い方を考えるための指導をしています。各家庭でもお子さんとよく話し合いをしてください。特にオンラインゲームでのトラブルが多いため、利用ルールなどを相談することが望ましいです。

Q

部活動をもっと増やせませんか？

学校規模や地域移行への取り組みの観点から難しい状況です。教職員が少なく部活動の顧問を担える人員にも限りがあるためご理解ください。
なお部活動を支援してくださる方を募集しています。中学校までご一報をお待ちしています。

研究学園小学校
TEL：029-879-7755、MAIL : kene298@tkb.ed.jp
研究学園中学校
TEL：029-869-5321、MAIL : kenj298@tkb.ed.jp